

巨理町の地方創生

ギネス世界記録の認定書を受け取る齋藤町長

地方創生交付金事業

平成27年度

地域活性化・地域住民等緊急支援交付金

(地方創生先行型)(補助率：100%)

- 1 亘理町総合戦略策定事業
- 2 地域特性を活かした複合型創生プロジェクト
- 3 子育て支援サポート事業
- 4 地域で支える子育て環境の整備事業
- 5 児童の感染症予防対策事業（安定就労）
- 6 あぶくまりバーサイドにぎわい創出事業【広域連携事業】
 - 動画制作及びPR業務
 - 亘理町PR用看板作成業務委託及び南相馬鹿島サービスエリアにおける観光物産PRイベント
 - 移住・交流PRチラシ作成・観光情報誌掲載
 - にぎわいセミナー
- 7 先端計測とAIシステムを活用した「営農」における「創客創人」事業【広域連携事業】
 - ブランディング連携推進といちご農家就農体験事業

地方創生交付金事業

平成27年度

地域活性化・地域住民等緊急支援交付金

(生活消費喚起・生活支援型)

- 1 消費喚起プレミアム商品券発行事業(補助率：30%)
- 2 子ども医療費の無償化の拡大事業(補助率：100%)

地方創生交付金事業

平成28年度

地方創生加速化交付金（補助率：100%）

- 1 わたしとわたりのブランドづくり事業
 - 地域資源R Eブランディング業務
 - 亘理周遊ナビWEBサイト構築業務
 - シネアド上映事業（上期・下期）
 - ハイウェイウォーカー広告掲載業務
 - わたりを熱くする東北楽天PRイベント業務
 - はらこめしプロモーション調査業務
 - ギネス世界記録に挑戦いちごの一斉摘み取りイベント業務
 - 旬のいちごを活用した冬季プロモーション調査事業
 - ソーシャルメディア情報分析業務
- 2 みやぎ「県南浜街道」誘客推進事業
- 3 ITを活用した農業ブランディング構築事業
 - ブランディング連携推進協議会
 - 就農体験事業
 - 企業連携とIT活用による販路拡大事業

1 亶理町総合戦略策定事業

(1)事業額：9,489,600円

(2)事業目的：

国のまち・ひと・しごと創生「長期ビジョン」と「総合戦略」を勘案し、国民一人ひとりが夢や希望を持ち、潤いのある豊かな生活を安心して営むことのできる地域社会を形成すること、地域社会を担う個性豊かな多様な人材について、確保を図ること及び地域における魅力ある多様な就業を創出することの一体的な推進を図るべく、本町の地域特性を踏まえた「人口ビジョン」及び「総合戦略」を策定する。

(3)主な事業内容：

- ・地方人口ビジョン策定
- ・地方版総合戦略策定
- ・住民の意向調査の実施

(4)委員構成：

- ・学識経験者（宮城大学教授）1名
- ・地元産業関係者2名
- ・地元金融機関関係者2名
- ・地元労働団体関係者1名
- ・住民（教育委員）1名

総合戦略 (平成27～31年度の5年間)

【基本ビジョン】
 新たなまちとなるまち、すなわち住みかくなるまち わたりのまち
 6000人/年で 6000人/年 といえるまち

【基本目標1 産業(経済)創出】
 ① 新規事業創出の促進
 ② 新規事業創出の促進
 ③ 新規事業創出の促進
 ④ 新規事業創出の促進
 ⑤ 新規事業創出の促進
 ⑥ 新規事業創出の促進
 ⑦ 新規事業創出の促進
 ⑧ 新規事業創出の促進
 ⑨ 新規事業創出の促進
 ⑩ 新規事業創出の促進

【基本目標2 人口と人口流入】
 ① 人口の増加
 ② 人口の増加
 ③ 人口の増加
 ④ 人口の増加
 ⑤ 人口の増加
 ⑥ 人口の増加
 ⑦ 人口の増加
 ⑧ 人口の増加
 ⑨ 人口の増加
 ⑩ 人口の増加

【基本目標3 子育て支援】
 ① 子育て支援
 ② 子育て支援
 ③ 子育て支援
 ④ 子育て支援
 ⑤ 子育て支援
 ⑥ 子育て支援
 ⑦ 子育て支援
 ⑧ 子育て支援
 ⑨ 子育て支援
 ⑩ 子育て支援

重要指標の現状 (KPI 1)	現状値	目標値 (平成31年)
就業人口	4人	4人
就業人口	4人	7人
就業人口	—	30人/年
就業人口	7人	15人
就業人口	32人	30人
就業人口	—	15人/年
就業人口	—	2000人/年
就業人口	1,946,807人	2,400,000人/年
就業人口	2,768人/年	2,300人/年
就業人口	—	100人/年
就業人口	—	15人/年
就業人口	—	200人
就業人口	—	100人/年

亶理町まち・ひと・しごと創生総合戦略 概要版



まち・ひと・しごと創生総合戦略委員会

2 地域特性を活かした複合型創生プロジェクト

(1)事業額：16,966,800円

(2)事業目的：

地域資源や特産物を活かすために、各分野における個別の施策及び効果を循環させ、総合的なブランドや「地域力」を構築し、町をPRする。

(3)主な事業内容：

・農林漁業者に対する6次産業化促進、販路開拓支援及び商品開発に係る支援

ア ニーズ及び可能性についての意見交換会

イ 「6次産業化・商品開発」促進セミナー

ウ 商品開発に係るシェフ及びバイヤーとの連携

エ 商品開発及び改善に係る個別指導

オ 販路開拓及びPRに係る物産展への出店支援

カ 町内におけるイベントの企画及び運営

キ 他事業者との連携促進及び情報誌等へのPR

ク ふるさと納税制度の改善

・特産品オンラインショップ「みんなの亘理」の企画及び構築

・チャレンジ助成の運営

ア 商品のPRや開発、販路拡大に伴う事業者負担の一部支援



「6次産業化・商品開発」促進セミナー



亘理産いちごを使った料理教室

3 子育て支援サポート事業

(1)事業額： 5,461,560円

(2)事業目的：

保育所を魅力あるものに整備し、地域の親子に開放することで来園者を増やし、子育て家庭との交流を図るとともに、親子で遊べる身近な公園等を紹介する公園マップを作成し、子育ての不安解消の一助とする。

(3)主な事業内容：

- ・公園遊具の設置
- ・「みんなで遊ぼう 公園まっぷ」の作成



新たに設置したコンビネーション遊具



「みんなで遊ぼう 公園まっぷ」

4 地域で支える子育て環境の整備事業

(1)事業額：21,627,479円 (交付金分:15,171,228円)

(2)事業目的：

孫育て・子育て世代間の交流の場、待機児童解消の場として新たに放課後児童クラブを開設し、情報共有や交流を通して積極的に育児に参加できる環境及び子育て世代が安心して就労できる環境を整備する。

(3)主な事業内容：

- ・施設の移設・改修工事（荒浜児童館仮設園舎）
- ・中町児童クラブ運営事業委託
 - ア 児童の指導及び管理
 - イ 子育てに関する相談及び助言
 - ウ 祖父母交流の推進
 - エ 伝承遊びの収集及び児童への伝承



中町児童クラブ



祖父母交流促進事業

5 児童の感染症予防対策事業（安定就労）

(1)事業額：2,720,812円

(2)事業目的：

インフルエンザ、感染性胃腸炎、ノロウイルス等の感染予防効果のある次亜塩素酸水を手指や保育用品等の消毒、室内の噴霧に使用し、集団感染を予防する環境を整備することで、子育ての安心と就労の安定につなげる。

(3)主な事業内容：

- ・次亜塩素酸水、超音波噴霧器の購入及び設置



園内の様子



設置した噴霧器

6 あぶくまりバーサイドにぎわい創出事業【広域連携事業】

- 動画制作及びPR業務

(1)事業額：9,288,000円

(2)事業目的：

亘理町及び岩沼市へ訪れたい魅力あるPR映像を作成し、動画配信や県内・近隣県及び関東の映画館でCM上映することで新たな人の流れを構築し、観光業の振興と地域経済の活性化を促す。

(3)主な事業内容：

- ・PR映像の作成（各市町4篇）
- ・PR映像の映画館CM上映



タレント ゆうたろうさん出演の亘理町PR映像



撮影の様子

期間	上映地域		動員数(人)	テーマ
平成28年2月27日〜3月25日 4週間	1	宮城県 名取市	31,400	悠里館
	2	山形県 山形市(1)	11,850	鳥の海
	3	山形県 山形市(2)	20,600	いちご
	4	福島県 福島市(1)	11,900	いちご
	5	福島県 福島市(2)	23,000	はらこめし
	6	茨城県 つくば市(1)	12,950	鳥の海
	7	茨城県 つくば市(2)	27,050	はらこめし
	8	茨城県 水戸市(1)	40,500	はらこめし
	9	茨城県 水戸市(2)	23,400	悠里館
	10	茨城県 ひたちなか市	40,000	いちご
	11	栃木県 宇都宮市(1)	51,000	いちご
	12	栃木県 宇都宮市(2)	49,300	鳥の海
計			342,950	

東北及び関東地方5県延べ12箇所で開催

6 あぶくまりバーサイドにぎわい創出事業【広域連携事業】

- 巨理町PR用看板作成業務委託 及び南相馬鹿島SAにおける観光物産PRイベント

(1)事業額：5,968,481円

(2)事業目的：

新たに開通した鳥の海スマートICの出入口にPR看板を設置するとともに、最寄りのSAで町をPRするイベントを開催し、ICで下車するきっかけづくりと町の認知度向上を図る。

(3)主な事業内容：

- ・ 巨理町PR用看板の作成及び設置
- ・ 南相馬鹿島SAで観光物産PRイベント



鳥の海スマートIC出入口に設置したPR看板



南相馬鹿島SAで実施したイベント

6 あぶくまりバーサイドにぎわい創出事業【広域連携事業】

- 移住・交流PRチラシ作成・観光情報誌掲載

(1)事業額：1,944,000円

(2)事業目的：

亘理町及び岩沼市の観光情報や観光ルートを広く周知し、その魅力をPRする。

(3)主な事業内容：

- ・高速道路利用者向け情報誌「ハイウェイウォーカー」に広告を出稿
- ・PRチラシの作成



「ハイウェイウォーカー」東日本版(平成28年4月号)表紙及び掲載内容

6 あぶくまりバーサイドにぎわい創出事業【広域連携事業】

- にぎわいセミナー

(1)事業額：195,877円

(2)事業目的：

巨理町及び岩沼市周辺の商工業者が連携・協力し、滞在型観光への転換及びリピーターの増加を見込むことができる各種観光施策等の展開を図り、ともに反映していくためにセミナーを開催する。

(3)主な事業内容：

- ・セミナーの開催

ア あぶくまりバーサイドにぎわい創出事業の概要説明

イ 基調講演「今からでも間に合う！インバウンド研修」

(4)その他：

この1市1町による広域連携事業が後の県南4市9町の『宮城インバウンドDMO推進協議会』の基盤となった。



齋藤町長による開会のあいさつ



基調講演講師 櫻井 亮太郎 氏

7 先端計測とAIシステムを活用した「営農」における 「創客創人」事業【広域連携事業】

- ブランディング連携推進といちご農家就農体験事業

(1)事業額：1,380,750円

(2)事業目的：

宮崎県日南市のマンゴー、静岡県磐田市の機能性野菜、それぞれのブランド農作物の課題及び結果を共有し、巨理町のいちごのブランド力及びいちご生産の産業競争力を高めることで、地域の特産物による雇用確保のモデルを構築する。

また、巨理町の農業の活性化及び後継者不足に悩む農業への新規就農者確保のため農業体験を実施し、農業に興味を持ち、将来の職業選択の1つとして確立させる。

(3)主な事業内容：

- ・ブランディング連携推進協議会
- ア ブランディング強化のための検討・研修会
- ・いちご農家就農体験
- ア 生産に関する講義
- イ 収穫体験
- ウ パック詰め体験



日南市マンゴー農家視察



就農体験（収穫）

1 消費喚起プレミアム商品券発行事業

(1)事業額：138,186,131円 (交付金分:38,485,653円)
(補助率：30%)

(2)事業目的：
町内の消費喚起・拡大を図る。

(3)事業概要：
・額面500円の商品券2種類（全店共通券・小規模事業所専用券）を各13枚ずつ計26枚1セット（13,000円分）を1万円で販売



わたりん商品券

2 子ども医療費の無償化の拡大事業

(1)事業額：22,750,000円

(2)事業目的：
少子化の防止、子育て世代の費用負担軽減及び若い世代の定住促進を図る。

(3)事業概要：
・未就学児を対象としていた子ども医療費の無償化対象範囲を15歳年度末（中学3年生）までの入通院に拡大

医療費助成を受けるには

子ども医療費助成費の交付を受け、医療費を支払う際に保険と一緒にお渡しください。なお、医療費助成の交付については、医療費の徴収に準じた申請書の提出が必要です。

医療費助成を受けるには

- 【現在医療費を支払っている方】
 - 入通院（ピンク）の医療費をお持ちの方 → 有効期限（9月30日）までそのまま有効です。
 - 入院用（グリーン）の医療費をお持ちの方 → 新たに入院用（ピンク）の医療費を3月下旬に交付します。
- 【現在医療費を支払っていない方】
 - 平成26年度中に申請（更新）して対応なかった方 → 再度更新のうえ該当に当たれば入通院用（ピンク）の医療費を3月下旬に交付します。
 - どれも当てはまらぬ方 → 別途医療費の申請手続きをお願いします。

受給資格確認申請をする方へ

申請書に必要事項を記入のうえ、お子さんの医療費の申し込みにあわせて、健康保険で申請書を送付してください。

【交付期間】 2月1日（金）まで
申請書が申請された方には、3月下旬に医療費（または申請書提出後）を交付します。
申請書が提出されたが、4月1日（日）以降に提出された場合は、申請書から医療費はなりません。

【交付期間】 平成26年10月1日～12月15日
平成27年10月1日～2月28日（日）まで医療費を交付します。（17～15～2017年3月31日）

【交付期間】 平成27年度医療費 保険料付

【申請に必要なもの】

- お子さんの健康保険の申し込み書
- お子さんの健康保険の申し込みにあわせて、健康保険料の納入状況を確認する必要があります。
- 申請書に提出する「申請書提出後」の医療費の納入状況を確認する必要があります。
- 申請書に提出する「申請書提出後」の医療費の納入状況を確認する必要があります。

【申請書】 申請書は、毎月1日締りで健康費が口座振替に振り込まれた時点で提出してください。

【申請書】 申請書は、毎月1日締りで健康費が口座振替に振り込まれた時点で提出してください。

【申請書】 申請書は、毎月1日締りで健康費が口座振替に振り込まれた時点で提出してください。

4月1日 診療分から

子ども医療費助成制度の対象を拡大!

★通院 中学校3年生まで拡大
★所得制限の緩和

お子さんの医療費を支払った際の申請書に添付する医療費（医療費助成の対象）を拡大します。申請書提出後、4月1日（日）以降に提出された場合は、申請書から医療費はなりません。

● 所得制限 保険料付（254～550円）

子ども医療費助成制度

★対象年齢の拡大
【対象年齢】 平成27年度医療費または健康保険組合、共済などにより、入院に医療費の負担が生ずる場合、申請書提出後以上の年齢は医療費助成対象となります。

★対象年齢の拡大
【対象年齢】 平成27年度医療費または健康保険組合、共済などにより、入院に医療費の負担が生ずる場合、申請書提出後以上の年齢は医療費助成対象となります。

★対象年齢の拡大
【対象年齢】 平成27年度医療費または健康保険組合、共済などにより、入院に医療費の負担が生ずる場合、申請書提出後以上の年齢は医療費助成対象となります。

★対象年齢の拡大

通院 試学級の児童
入院 中学3年生まで

通院 中学3年生まで
入院 中学3年生まで（医療費なし）

★所得制限の緩和

平成27年度医療費または健康保険組合、共済などにより、入院に医療費の負担が生ずる場合、申請書提出後以上の年齢は医療費助成対象となります。

所得制限	所得制限	所得制限	
0A	340万円	0A	622万円
1A	378万円	1A	660万円
2A	416万円	2A	698万円
3A	454万円	3A	736万円
4A	492万円	4A	774万円
5A	530万円	5A	812万円

●申請書は、毎月1日締りで健康費が口座振替に振り込まれた時点で提出してください。

●申請書は、毎月1日締りで健康費が口座振替に振り込まれた時点で提出してください。

●申請書は、毎月1日締りで健康費が口座振替に振り込まれた時点で提出してください。

制度拡大を周知した広報紙面

1 わたしとわたりのブランドづくり事業

- 地域資源 R Eブランディング業務

(1)事業額：10,249,480円

(2)事業目的：

平成27年度「地域特性を活かした複合型創生プロジェクト」に引き続き、埋もれている地域資源のシェフやバイヤーなどプロ目線の発掘・磨き上げ支援を実施し、地域産業を担う人材を育成するとともに、収益化及び町のPRをする。

(3)主な事業内容：

- ・ 町内の農林漁業者および事業者に対する6次産業化促進・商品開発販路開拓にかかる支援
 - ア 「6次産業化および商品開発」促進のためのセミナーの開催
 - イ 東京にてバイヤーを対象とした展示商談会に参加
 - ウ 事業者に対し商品開発及び改善にかかる個別指導を実施
 - エ 仙台市において、市内の飲食関係者やマスコミ関係者を対象にオンラインショップ「みんなの巨理」のPR及び地産品を食材とする料理イベントを開催
 - オ 事業者に対し地域資源の発掘および提案・指導・アドバイスを実施
 - カ 「みんなの巨理」出品業者間連携および情報交換を目的とした会議の開催
- ・ チャレンジ助成の運営
 - ア 商品のPRや開発、販路拡大に伴う事業者負担の一部を支援
- ・ 特産物オンラインショップ「みんなの巨理」の企画、構築
 - ア 提供する情報量を拡大し、利便性を向上



リニューアルした特産物
オンラインショップ「みんなの巨理」

1 わたしとわたりのブランドづくり事業

- 巨理周遊ナビWEBサイト構築業務

(1)事業額：7,419,600円

(2)事業目的：

巨理町の魅力である四季折々の美しい自然や多くの歴史文化資源、いちごやはらごめし、ほっきめしなどの特産品・ご当地グルメを本町に関心を持っている人のみならず、町を知らない多くの人に対して分かりやすく伝え、町を訪れる動機付けに寄与する。

(3)主な事業内容：

・以下の特徴を持つ観光インフォメーションWEBサイトの構築

ア 興味や好みに合わせた周遊コースの作成支援
サービス機能を有する

イ 日本語のほか英語、中国語（繁体・簡体）、
韓国語、タイ語の多言語に対応

ウ 厳選した10の観光スポットをトップページに
掲載

※選出にあたり、町職員及び観光協会関係者に
アンケートを実施

エ アクセス数が多い人気の観光スポットをラン
キング形式で紹介

オ 目的地となる約100箇所の観光拠点を掲載



▼
scroll

わたりのオススメ観光スポット10選 10 Recommended Sightseeing Spot

巨理町の魅力を存分に味わえる、厳選した10個の観光スポットをご紹介します。



わたりの観光スポットランキング Tourist Spot Ranking

アクセス数が多い、人気の観光スポットをランキングでご紹介。

観光	食	買い物
no.1	no.2	no.3

巨理周遊ナビWEBサイト「ぶらっとわたり」

1 わたしとわたりのブランドづくり事業

- シネアド上映事業（上期・下期）

(1)事業額：10,465,200円
（上期：7,570,800円、下期：2,894,400円）

(2)事業目的：

平成27年度「あぶくまりバーサイドにぎわい創出事業」で作成した亘理町へ訪れたい魅力あるプロモーションCM（全4篇）を全国各地の映画館でCM上映することで新たな人の流れを構築し、観光業の振興と地域経済の活性化を促す。

(3)主な事業内容：

- ・PR映像の映画館CM上映

上期	期間	上映地域		動員数(人)	テーマ
		（平成28年7月30日～8月26日） 4週間	1	北海道	札幌市
2	宮城県		仙台市	69,500	鳥の海
3	埼玉県		さいたま市	149,600	はらこめし
4	愛知県		岡崎市	50,600	悠里館
5	石川県		金沢市	34,900	はらこめし
6	兵庫県		伊丹市	94,000	はらこめし
7	広島県		広島市	99,450	はらこめし
8	福岡県		福岡市	123,550	はらこめし
計				725,350	

全国8道県で上映

下期	期間	上映地域		動員数(人)	テーマ
		（平成29年3月4日～3月17日） 2週間	1	北海道	札幌市
2	宮城県		仙台市(1)	32,000	いちご
3	宮城県		仙台市(2)	27,070	鳥の海
4	愛知県		岡崎市	18,200	いちご
5	兵庫県		伊丹市	30,500	いちご
計				149,825	

全国4道県で上映

1 わたしとわたりのブランドづくり事業 - ハイウェイウォーカー 広告掲載業務

(1)事業額：1,620,000円

(2)事業目的：

常磐自動車道が全線開通し、鳥の海スマートICの供用が開始されるなど、観光交流人口の増加に資する環境整備が進んだことから、高速道路利用者向け情報誌に郷土料理はらこめしを紹介するページを掲載し、その魅力をPRする。

(3)主な事業内容：

・高速道路利用者向け情報誌「ハイウェイウォーカー」に広告を出稿



「ハイウェイウォーカー」東日本版(平成28年10月号)表紙及び掲載内容

1 わたしとわたりのブランドづくり事業

- わたりを熱くする東北楽天PRイベント業務

(1)事業額：5,561,620円

(2)事業目的：

県内だけでなく、県外からも集客力のある東北楽天ゴールデンイーグルスのホームゲームにて協賛ブースを出展及び付帯業務を通して、亘理町の認知度の向上、特産品や観光資源のPRを実施し、町への観光誘客及び賑わいの創出につなげる。

(3)主な事業内容：

- ・ 協賛ブースの出展によるPR
 - (平成28年5月27日(金)～29日(日))
 - ア アンケート回答者各日先着500名に試食いちご、それ以降の方にわたり温泉鳥の海の招待券を配布
 - イ 亘理町のPRにつながる写真をSNAにアップした方にわたりグッズまたはわたり温泉鳥の海の招待券を配布
 - ウ 特製うちわを配布
 - エ プロモーションCMの放映
 - オ わたりんとの撮影会の実施
- ・ 亘理町PRボス「ゆうたろう」によるPR
 - ア コミュニティFMラジオ「Rakuten.FM TOHOKU」に出演
 - イ 協賛ブースに登場し、町をPR
 - ウ 一部スタジアムMCに出演し、町をPR
 - エ 試合開始前の国歌斉唱を担当
 - オ 屋外ミニステージで町の魅力を紹介



試食いちごの配布



屋外ステージPR

1 わたしとわたりのブランドづくり事業

- はらこめしプロモーション調査業務

(1)事業額：8,879,700円

(2)事業目的：

実施したアンケートの結果、仙台市内在住者のおおよそ3割、県外在住者の6割以上が「はらこめし」を認知していないことが分かったことから、今後の本町の認知度向上や観光誘客につなげ、町の賑わいを創出するために代表コンテンツである郷土料理「はらこめし」が旬となる時期にPRを行う。

(3)主な事業内容：

- ・ 仙台市在住者向けの広報活動
 - ア 「第11回仙台オクトーバーフェスト2016」に協賛ブースに出展し、アンケート回答者、平日先着200名/土日祝日先着400名に試食「はらこめし」、それ以降の方にわたり温泉鳥の海の招待券を配布
 - イ ベガルタ仙台ホームゲーム
 - a 協賛ブースに出展し、先着300名に試食「はらこめし」、それ以降の方にわたり温泉鳥の海の招待券を配布
 - b 配布物に「はらこめし」をPRするチラシをサンプリング
 - c 有料のマッチデープログラムにカラーの広告を出稿
 - d スタジアム内のカラービジョンでプロモーションCMを放映
 - e 観客席に横断幕を掲出
- ・ 県内外在住者向けの広報活動
 - ア 雑誌「dancyu」にタイアップ記事を出稿
 - イ 東京渋谷の電光掲示板でプロモーションCMを放映
 - ウ 10月8日は「はらこめしの日」として認定を受けた



仙台オクトーバーフェスト



雑誌「dancyu」

1 わたしとわたりのブランドづくり事業

- ギネス世界記録に挑戦

いちごの一斉摘み取りイベント業務

(1)事業額：6,976,708円

(2)事業目的：

亘理町の復興のシンボルでもある「いちご」の認知度の向上、誘客の促進を図るため、「ギネス世界記録」に挑戦し、メディアを通じて県オリジナル品種「もういっこ」及びいちごの産地・亘理を全国にPRする。

(3)主な事業内容：

・平成29年3月5日(日)にいちごの一斉摘み取りイベントを開催し、以下のような成果を得た。

ア 『同時にいちご摘み取りをした最多人数』
(1,141人)としてギネス世界記録に認められた。

イ 大手メディアを含む13社が取材に訪れ、TVや新聞など各種媒体に掲載された。



いちご狩りの様子



全国ネットのニュース番組含む各種媒体で紹介

1 わたしとわたりのブランドづくり事業

- 旬のいちごを活用した冬季プロモーション調査事業

(1)事業額：6,102,000円

(2)事業目的：

「食」は消費者が観光や旅行の選択において重要な項目であることから、巨理町のいちごを中心に宮城県を訪れた観光客並びに県内在住者をターゲットに雑誌やWEB、TV等で広報を行うとともに、消費者プレゼントやアクセス解析を活用した多角的な調査を実施し、町の認知度向上や観光誘客につなげる。

(3)主な事業内容：

- ・雑誌とWEBを連動させた広報
 - ア せんだいタウン情報S-style(雑誌)に見開き広告を出稿
 - イ せんだいタウン情報machico(WEB)に特集ページを掲載
 - ウ ア、イの読者から巨理町おすすめスポットに関する投稿を募集し、抽選でいちご狩り及びわたり温泉鳥の海の招待券(2名分×20名)をプレゼント
 - エ 配布用チラシの作成
- ・TVを通じた広報
 - ア サンドのぼんやり～ぬTV (TBC東北放送) に2週にわたる特集でPR
 - イ OH!バンドス (ミヤギテレビ) 内の観光周遊コーナーでPR
 - ウ OH!バンドス内のプレゼントコーナーにいちごを提供
- ・販売イベントを通じた広報
 - ア 伊達美味マーケットに出店し、特産品の販売及びアンケート回答者に試食いちごを配布しPR



雑誌、WEB、チラシの広報内容



サンドのぼんやり～ぬTV

1 わたしとわたりのブランドづくり事業

- ソーシャルメディア情報分析業務

(1)事業額：2,106,000円

(2)事業目的：

SNSによって拡散されている地域資源に関するデータ（ソーシャルデータ）を収集し、分析・考察を行い、観光事業、地産品などのマーケティングや改善活動に利用し、交流人口の増加を図る。

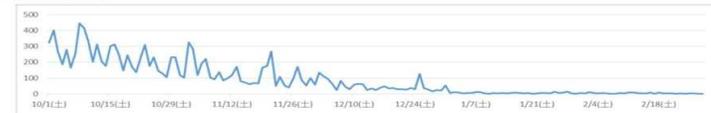
(3)主な事業内容：

・町が主催する観光事業や地産品などに関する投稿及びどのように評価されているかを分析できるデータを収集し、さらにその要因を分析する。

はらこめし

考察

●投稿件数推移



- ・10月をピークに、旬が終わる12月にかけて徐々に投稿件数は減っています。
- ・実際に「はらこ飯」を食べた感想や、テレビ等で目にしての感想が投稿されています。
- 「仙台」「巨理（わたり町）」の地名が登場する投稿数は下記の通りです。
 - 複数の地名が同時に登場している投稿もあります。
 - 全体では巨理町の登場数が多いですが11月は「仙台」が多くなっています。
 - 一次的に特定投稿のリツイートが行われた影響です。
- ・「仙台ではらこ飯を食べる（食べた）」との投稿も散見され、「仙台」の名物としての認知も高い様子です。

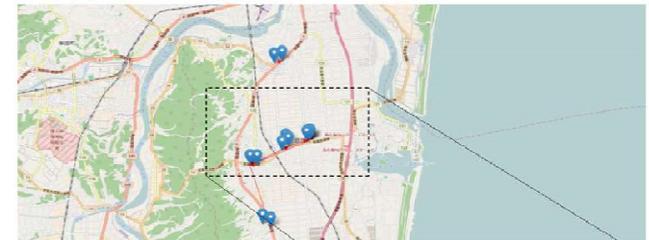
地域名	10月	11月	12月	1月	2月
巨理・わたり町	1,009	330	198	94	77
仙台	494	436	251	100	99
宮城	1,101	435	215	218	102

「はらこめし」にかかる投稿分析

荒浜 ～2016荒浜漁港水産まつり～

GPSによる位置情報が特定できた投稿

- GPSによる位置情報が特定できた投稿は15件



- ・水産まつり会場である荒浜付近での検出はできなかった
- ・位置情報が特定できた投稿の投稿内容についても、水産まつりに直接関係するコメントはゼロであったが、右図のような投稿が1件検出された



「荒浜漁港水産祭り」にかかる投稿分析

2 みやぎ「県南浜街道」誘客推進事業

(1)事業額：7,800,000円（亘理町負担金分）
（総事業額：31,592,376円）

(2)事業目的：

「県南浜街道」地域は震災前に比べ観光客入込数は伸び悩み、陸路・空路の双方において観光客が通過するエリアとなっていることから、観光資源を活用し、周遊ルートの構築や各種コンテンツの充実を図るなど、積極的な誘客PRを実施し、地域全体の知名度向上、交流人口の増加及び地域経済の活性化を促進する。

(3)主な事業内容：

- ・担当職員を対象としたワークショップの実施
- ・マーケティング調査の実施
- ・メディア及びブロガー向けモニターツアーの実施
- ・仙台及び首都圏の旅行会社・代理店への誘客セールスの実施
- ・パンフレットの製作
- ・情報誌（トランヴェール／Kappo／S-style）への広告記事掲載
- ・ポスターの作成及び掲出（駅／電車内／観光施設）
- ・観光プロモーション映像の作成及び公共施設での放映



観光パンフレット



ポスター

3 ITを活用した農業ブランディング構築事業 - ブランディング連携推進協議会

(1)事業額：1,000,000円（巨理町負担金分）

(2)事業目的：

宮崎県日南市のマンゴー、静岡県磐田市の機能性野菜、それぞれのブランド農作物の課題及び結果を共有し、巨理町のいちごのブランド力及びいちご生産の産業競争力を高めることで、地域の特産品による雇用確保のモデルを構築する。

(3)主な事業内容：

- ・ イベントブースの出展による新規就農及び移住PR
- ・ プロモーションビデオ、パンフレットの制作
- ・ ブランディング強化のための検討・研修会



磐田市産業フェア出店ブース



パンフレット

3 ITを活用した農業ブランディング構築事業 - 就農体験事業

(1)事業額：570,070円

(2)事業目的：

将来の巨理町の農業を活性化させるため、後継者不足に悩む農業への新規就農者を確保するため、農業体験を実施することで、農業に興味を持ち、将来の職業選択の1つとして確立させる。

(3)主な事業内容：

- ・いちご生産に関する講義及び栽培に係る作業体験（育苗、定植、収穫、パック詰め）



いちご生産に係る講義



就農体験（パック詰め）

3 ITを活用した農業ブランディング構築事業 - 企業連携とIT活用による販路拡大事業

(1)事業額：2,941,577円

(2)事業目的：

巨理産いちごに関して、消費者へ生産者の見える化を図り、販売競争力を高め、ブランド力の向上を図った。

(3)主な事業内容：

・巨理産いちごの購入者を対象に生産者をPRする動画視聴及びアンケートを回答してもらい、抽選でプレゼントが当たるキャンペーンを実施



商品に添付したシール



キャンペーン内容